

表 1 区分別旅費等積算表

旅行の種類	行程距離 (往復)	業務の経路		旅費の区分等				旅費等の積算 [(旅費) + (交通費)]	
		順路	区間	基準 日額	旅行 日数	旅行 雑費	宿泊料 及び 宿泊雑費	旅費算出式	交通費
宿泊を伴う	60km以上	A→B→C	AB	2	2	2	1	[(基準日額 + 旅行雑費) × 往復 + 宿泊料 + 宿泊雑費] × 実人数	実台数
			BC	—	1	1	1		(旅行雑費 + 宿泊料 + 宿泊雑費) × 延人数
日帰り		A→C		—	1	—	—	—	延台数

備考 1 起点 (A点) から現場 (C点) までの片道距離が30km以上あっても、宿泊地 (B点) が起点 (A点) となる場合は「日帰りの旅行」とする。

2 実人数の計上は、表 2-1、表 2-2 による (外業に従事しない職種は除く)。

3 AB間の基準日額は表 3 によること。

4 歩掛中にライトバン経費を計上してある作業種目については、ライトバン運転経費は計上しないこと。

5 旅費等は旅行雑費1,000円、宿泊料8,909円、宿泊雑費1,000円とする。

表 2-1 AB間における直接人件費実人数 (治山事業)

地質調査業務 (SS5102)

業務 職種	一般調査
調査技師	1人
主任調査員	1人
調査員	1人

測量業務 (SS5101)

業務 職種	山腹工事測量	溪間工事測量	治山補償 業務測量	海岸防災林 造成測量
主任技師	—	—	1人	構成員 による
測量技師	1人 (1人)	1人 (1人)	1人	
測量技師補	1人 (1人)	1人 (1人)	1人	
測量助手	1人 (2人)	1人 (2人)	2人	
測量補助員	2人 (3人)	3人 (3人)	—	

1 複数以上の業務を一括して発注する場合は、各業務並びに各職種における最大実人数を計上する (各業務の合計としない)。

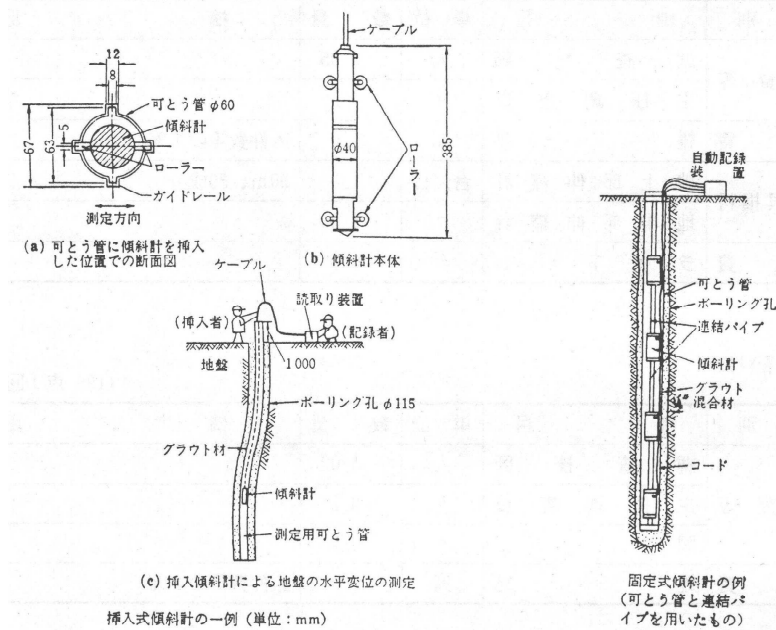
2 山腹縦断測量又は山腹横断測量を計上する場合は () 書きを適用する。

3 溪間中心線測量又は溪間縦断測量を計上する場合は () 書きを適用する。

設計業務及び計画作成等業務 (SS5103)

業務 職種	設計業務及び 計画作成等業務
技師長	1人
主任技師	1人
技師 A	1人
技師 B	1人
技師 C	1人
技術員	1人

孔内用傾斜計



第4 地下水調査

4-1 地下水位調査 (自記水位計) (参考歩掛)

52-04-410 自記水位計設置 (SP1321) (1基当たり)

種別	細別	単位	数量	摘要
人件費	主任地質調査員	人	0.33	
	地質調査員	〃	0.67	
材料費	杉(松)丸太	m ³	0.03	φ6cm×2m
	錘用孔パイプ	m		必要数量計上
	フロート	個	1.0	
	ワイヤー	m		必要数量計上
	雑品	式	1	材料費の5%
	格納箱	個	1.0	

(注) 1. ボーリングに係る費用は別途計上する。

2. パイプ式歪計の調査孔を使用する場合は、錘用孔パイプ設置に係る費用(人件費及び材料費)を控除する。

52-04-411 観測及び資料整理 (SP1322) (1基当たり 1ヶ月当たり)

種別	細別	単位	数量	摘要
人件費	地質調査技師	人	0.05	
	主任地質調査員	〃	0.78	
材料費	雑品	式	1	人件費の1%
機械損料	水位計	日	30	

(注) 本表は、1週間巻の水位計による観測歩掛で1孔週1回観測とし、次の観測地までの移動時間を含み、水位変動図作成及び簡単な考察を行う場合に適用する。

52-04-441 地下水追跡調査観測（フローレッセソダ法）(SP1326)（1観測当たり）

種別	細別	単位	数量	摘要
人件費	地質調査技師	人	3.7	
	主任地質調査員	〃	10.6	
	地質調査員	〃	27.5	
材料費	フローレッセソダ	kg	7.0	損料を計上 上記材料費の5%
	採水ビン	本	240.0	
	雑品	式	1	
機械損料	蛍光光度計	日	6	

- (注) 1. 本表は、トレーサーにフローレッセソダを用いる場合に適用する。
 2. 標準採水箇所は10箇所とする。
 3. 標準測定期間は、薬品投入後20日とする。
 4. 採水回数の内訳は次のとおりである。
 薬品投入日……………5回投入後0.5、1、2、4、8時間後
 2日目以降……………19回1日1回定時
 計……………24回
 5. 人件費等の内訳は、次表のとおりとする。

名称	計画	投入・採水	2日目以降採水	定量分析	計
地質調査技師	1.0人	1.7人	—	1.0人	3.7人
主任地質調査員	1.0人	1.7人	1.9人	6.0人	10.6人
地質調査員	—	8.5人	19.0人	—	27.5人
所要日数	1.0日	1.0日	19.0日	6.0日	—

52-04-442 資料整理 (SP1326)（1観測当たり）

種別	細別	単位	数量	摘要
人件費	地質調査技師	人	0.1	
	主任地質調査員	〃	1.0	
材料費	雑品	式	1	人件費の1%

- (注) 本表は、トレーサー検出量変化図及びトレーサー検出速度図作成並びに簡単な考察を含む歩掛である。

4-5 揚水試験

52-04-450 簡易揚水試験（観測）(SP1327)（1回当たり）

種別	細別	単位	数量	摘要
人件費	地質調査技師	人	0.08	
	主任地質調査員	〃	0.25	
	地質調査員	〃	0.50	
材料費	雑品 小器材費	式	1	人件費の1%
機械 経費 (損料)	真空ポンプ	日	0.11	口径50mm、排気量3.2m ³ /分 発動発電機4.5/5KVA 6.8kw
	エンジン 8ps	〃	0.11	
燃料費	軽油	ℓ	1.80	

- (注) 1. 本表は、調査ボーリング孔を利用し、3～5m掘削ごとに1回の観測を行う場合の歩掛であり、その資料の整理・解析等は、5第5解析5-1揚水試験解析による。
2. 機械経費、燃料費は実態に応じて変更することができる。
3. 小器材費は、テスター、流量計及びホース等の費用である。

1-3 林道一般構造物設計標準歩掛

54-21-600 箱型函渠詳細設計 (SS5410)

(1基当たり)

区分	職種	単位	直接人件費				
			主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計計算		人		1.00	1.50	2.00	
設計図		人			2.00	2.50	2.50
数量計算		人				1.00	1.00
照査		人	1.00	1.00			
計		人	1.00	2.00	3.50	5.50	3.50

- (注) 1 本歩掛は、構造計算が必要となる内空断面積4.0m²以下、延長100m以下の函渠工に適用する。
 2 電子計算機使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。
 3 増減率は次のとおりとする。
 (1) 斜角による増減率 $\theta = 90^\circ$ 補正しない 70° 以上+10% 70° 未満+30%
 (2) ウィングの設計を行う場合 片側+30% 両側+60%
 ただし、両側同形状寸法の場合は、片側の増減率を適用する。

54-21-700 擁壁・補強土予備設計 (SS5411)

この歩掛は、擁壁類等の内から3案を比較工種として比較検討を行う場合に適用する。

(1箇所当たり)

区分	職種	単位	直接人件費				
			主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員
比較形式選定		人		0.5			
概略設計計算		人			0.5	1.5	
基礎工検討		人			0.5	1.5	
概略設計図		人			0.5	1.0	1.0
概算工事費算出		人			0.5	0.5	
比較一覧作成		人			0.5	0.5	
照査		人	1.0	1.0			
計(基礎工無し)		人	1.0	1.5	2.0	3.5	1.0
計(基礎工有り)		人	1.0	1.5	2.5	5.0	1.0

- (注) 1 検討を行う比較工種は、3案を標準とする。
 2 基礎工検討を行わない場合、基礎工検討は計上しない。
 3 電子計算機の使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。
 4 標準設計及び既存の資料等によって、断面形状等比較検討に必要な諸要素が決定できる場合は、-20%の増減率とする。

54-21-800 補強土実施設計 (テールアルメ、多数アンカー式擁壁、ジオテキスタイル、敷網工法等)

本歩掛の適用範囲は、高さ2m以上10m以下、1断面当たりの延長500m以下とする。(SS5412)

(1箇所当たり)

区分	職種	単位	直接人件費				
			主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計計算		人			2.0 <u>2.1</u> (1.0)	2.5	
設計図		人			1.5 <u>1.2</u>	2.0	2.5
数量計算		人				1.0 <u>1.1</u>	1.5 <u>1.4</u>
照査		人		0.5 <u>0.4</u>	0.3 <u>0.5</u>	0.3 <u>0.4</u>	
計		人		0.5 <u>0.4</u>	3.8(2.8 <u>2.7</u>)	5.8 <u>6.0</u>	4.0 <u>3.9</u>

- (注) 1 基礎工及び仮設設計を行う場合は、別途計上する。
 2 上記歩掛の設計計算は、スベリ安定計算を行う場合を標準としている。
 スベリ安定計算を行わない場合、設計計算は()書きとする。
 3 形式比較検討を行う必要がある場合は、54-21-700擁壁・補強土予備設計の必要区分を計上する。
 4 電子計算機の使用料は、直接経費として、直接人件費の2%を計上する。
 5 増減率は次のとおりとする。

ウ. 防災施設等調査

(1 地区当たり)

調査項目	直接費	直接人件費					労務費		交通費 ライトバン	
	技術者の 名称	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員		図工
防災施設等調査	外業				0.92	1.21	1.21	2.00		
	内業					0.76	1.26		1.00	
	計				0.92	1.97	2.47	2.00	1.00	1.21

備考 対象面積による補正は、「(1) 予備調査」に準ずる。

55-02-110

(11) 総合検討及び基本方針の策定 (SP4216)

(1 地区当たり)

調査項目	直接費	直接人件費					労務費		
	技術者の 名称	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	図工
総合検討及び基本方針の策定	外業								
	内業		0.80	2.10	2.60	1.80	0.80		
	計		0.80	2.10	2.60	1.80	0.80		

55-02-120 治山全体計画の作成

(12) 基本事項の策定 (SP4217)

(1 地区当たり)

調査項目	直接費	直接人件費					労務費		
	技術者の 名称	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	図工
基本事項の策定	外業								
	内業	0.97	1.47		3.94		3.47		2.00
	計	0.97	1.47		3.94		3.47		2.00

55-02-130

(13) 施設等整備計画 (SP4218)

(1 地区当たり)

調査項目	直接費	直接人件費					労務費		
	技術者の 名称	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	図工
施設等整備計画	内業		1.30	2.60	1.64		2.32		4.00
	計		1.30	2.60	1.64		2.32		4.00

備考 ~~下段は、簡易治山施設に加え、のみを計画する場合は上段を使用し、簡易治山施設及び治山ダム~~
 ・土留工等の治山施設を計画する場合は、~~下段の人工数を~~上段の人工数に加えて計上する。

1-3 路線全体計画調査標準歩掛

55-21-310 調査準備等 (SP4301)

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
調査準備等	外業									直接人件費の3%以内
	内業		3.75	4.50						
資料収集	外業									直接人件費の3%以内
	内業				2.94	2.47				

55-21-320 社会的特性調査 (SP4302)

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
社会環境調査	外業			1.28	0.78			2.0		直接人件費の5%以内
	内業									
地域路網調査	外業			1.28	0.78			2.0		直接人件費の5%以内
	内業									

55-21-330 生活環境調査 (SP4303)

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
集落調査	外業			0.88	1.38		1.69	1.0		内業の10%以内
	内業				1.44	1.22	0.72		1.5	
活性化・定住化調査	外業			0.78	1.28	0.64				内業の10%以内
	内業				1.36	0.68	0.68		1.0	

55-21-340 森林施業等調査 (SP4304)

(10km当たり・単位：人)

種 別 技術者の 名 称 調 査 項 目		直 接 人 件 費						労 務 費		材 料 費
		技 師 長	主 任 技 師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	普 通 作 業 員	図 工	雑 品
地域林業の振興に 関 する 調 査	外業			1.28	0.78			2.0		直接人件費の 5%以内
	内業									
森林資源に関する調査	外業			1.28	0.78			2.0		直接人件費の 5%以内
	内業					5.48				
森林の総合利用に 関 する 調 査	外業			1.36				2.0		直接人件費の 5%以内
	内業									

55-21-350 路線計画の策定 (SP4305)

(10km当たり・単位：人)

種 別 技術者の 名 称 調 査 項 目		直 接 人 件 費						労 務 費		材 料 費
		技 師 長	主 任 技 師	技 師 A	技 師 B	技 師 C	技 術 員	普 通 作 業 員	図 工	雑 品
開 設 目 的	外業									直接人件費の 5%以内
	内業			0.68						
基本計画の策定	外業									直接人件費の 5%以内
	内業		1.29	1.58	2.58					

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
地形調査	外業			1.36	1.36	0.68		1.0		直接人件費の5%以内
	内業				2.94	2.47				
地質調査	外業			1.28	0.78			1.0		直接人件費の5%以内
	内業									
気象調査	外業					0.68				直接人件費の5%以内
	内業									
植物調査	外業		1.37	2.74	2.74	1.37		2.0		直接人件費の5%以内
	内業			1.90	2.90	4.45				
動物調査	外業		1.31	2.62	1.62	1.31		2.0		直接人件費の5%以内
	内業									
荒廃地調査	外業			1.36	1.36	0.68		1.0		直接人件費の5%以内
	内業									
土地利用調査	外業				0.68			0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
水系利用調査	外業			1.36		0.68		0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
文化財調査	外業					0.68		0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
法令・規制等調査	外業			0.76	1.26			0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
森林レクリエーション調査	外業			0.68	0.68			0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
景観調査	外業			0.76	1.26			0.5		直接人件費の5%以内
	内業									

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
路線選定・比較路線の検討	外業									直接人件費の10%以内
	内業	0.85	1.85	2.20	2.20	2.35				
函上測設	外業									直接人件費の10%以内
	内業			2.46	0.96	0.73			5.0	
現地踏査	外業			3.64		3.07				直接人件費の5%以内
	内業									
現地測設	外業		7.20	14.40	22.40	35.20		30.0		直接人件費の5%以内
	内業									

備考1 本歩掛は、林道概略設計を行っていない場合に適用し、行っている場合は現地踏査及び現地測設のみを計上する。
 2 必要に応じ、伐開費を計上することができる。

55-21-372 全体計画作成（総合解析） (SP4308)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	図工	雑品
山地保全図作成・解析	外業			0.76	0.76	1.13				直接人件費の5%以内
	内業			0.76	0.76	1.13				
自然環境調査図作成・解析	外業									直接人件費の5%以内
	内業	2.77	2.77	5.54	5.54	3.77				

55-21-373 全体計画作成（全体計画図・事業費の積算） (SP4309)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	図工	雑品
平面図	外業									直接人件費の3%以内
	内業		1.46	2.92	2.92	3.46				
縦断・横断図	外業									直接人件費の3%以内
	内業			12.48	11.48	8.74				
構造図	外業									直接人件費の3%以内
	内業			2.84	2.84	2.42				
積算	外業									直接人件費の3%以内
	内業			5.48	5.48					

55-21-380 打合せ・協議

打合せ協議は、I要領第7章打合せ等による。

55-21-390 照査 (SP4310)

(1業務当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	図工	雑品
照査	外業									
	内業		1.47	1.74	1.74					

第2 路線全体計画調査（森林管理道等）

2-1 適用範囲

本調査は、森林管理道、林業専用道を整備する場合における全体計画を策定する業務に適用する。

2-2 調査費の構成（歩掛の構成）

調査費の構成は、第1の1-2に準ずるものとする。

2-3 路線全体計画調査標準歩掛

55-22-410 調査準備等 (SP4301)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技師 員	普通 作業員	図 工	雑 品
調査準備等	外業									直接人件費の 3%以内
	内業		2.50	3.00						
資料収集	外業									直接人件費の 3%以内
	内業				2.94	2.47				

55-22-420 社会的特性調査 (SP4302)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技師 員	普通 作業員	図 工	雑 品
社会環境調査	外業			1.28	0.78			2.0		直接人件費の 5%以内
	内業									
地域路網調査	外業			0.68	0.68			2.0		直接人件費の 5%以内
	内業									

55-22-430 生活環境調査 (SP4303)

「55-21-330 生活環境調査」を準用する。

55-22-440 森林施業等調査 (SP4304、SS5511)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技師 員	普通 作業員	図 工	雑 品
地域林業の振興に 関する調査	外業			1.28	0.78			2.0		直接人件費の 5%以内
	内業									
森林資源に関する調査	外業			0.68	0.68			2.0		直接人件費の 5%以内
	内業					2.74				
森林の総合利用に 関する調査	外業			1.36				2.0		直接人件費の 5%以内
	内業									

55-22-450 路線計画の策定 (SP4305)

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
開設目的	外業									直接人件費の5%以内
	内業			0.68						
基本計画の策定	外業									直接人件費の5%以内
	内業		1.22	1.44	1.44					

55-22-460 自然環境等調査 (SP4306)

(10km当たり・単位：人)

調査項目		直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	函工	雑品
地形調査	外業			0.70	0.70	0.60		1.0		直接人件費の5%以内
	内業				2.20	1.85				
地質調査	外業			0.68	0.68			1.0		直接人件費の5%以内
	内業									
気象調査	外業					0.68				直接人件費の5%以内
	内業									
植物調査	外業		0.62	0.74	0.74	0.62		2.0		直接人件費の5%以内
	内業			0.76	0.76	1.13				
動物調査	外業		0.62	0.74	0.74	0.62		2.0		直接人件費の5%以内
	内業									
荒廃地調査	外業			0.70	0.70	0.60		1.0		直接人件費の5%以内
	内業									
土地利用調査	外業				0.68			0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
水系利用調査	外業			0.72		0.61		0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
文化財調査	外業					0.68		0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
法令・規制等調査	外業			0.68				0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
森林レクリエーション調査	外業			0.68				0.5		直接人件費の5%以内
	内業									
景観調査	外業			0.68				0.5		直接人件費の5%以内
	内業									

55-22-471 全体計画作成（計画の立案） (SP4307、SS5512)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	凶工	雑品
路線選定・比較路線の検討	外業									直接人件費の10%以内
	内業	0.75	1.75	1.00	1.50	1.75				
図上測設	外業									直接人件費の10%以内
	内業			1.28	0.78				5.0	
現地踏査	外業			2.92		2.46				直接人件費の5%以内
	内業									
現地測設	外業		4.32	10.64	16.64	26.32		30.0		直接人件費の5%以内
	内業									

備考1 本歩掛は、林道概略設計を行っていない場合に適用し、行っている場合は現地踏査及び現地測設のみを計上する。

2 必要に応じ、伐開費を計上することができる。

~~3 林業専用道は、現地測設を計上しない。~~

55-22-472 全体計画作成（総合解析） (SP4308)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	凶工	雑品
山地保全図作成・解析	外業			0.70	0.70	0.60				直接人件費の5%以内
	内業			0.70	0.70	0.60				
自然環境調査図作成・解析	外業									直接人件費の5%以内
	内業	0.88	0.88	3.76	1.76	3.38				

55-22-473 全体計画作成（全体計画図・事業費の積算） (SP4309)

(10km当たり・単位：人)

調査項目	種別 技術者の 名称	直接人件費						労務費		材料費
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員	凶工	雑品
平面図	外業									直接人件費の3%以内
	内業		1.34	1.68	2.68	2.34				
縦断・横断図	外業									直接人件費の3%以内
	内業			8.08	7.08	4.04				
構造図	外業									直接人件費の3%以内
	内業			2.84	2.84	2.42				
積算	外業									直接人件費の3%以内
	内業			5.48	5.48					

※参考 適用項目

大項目	中項目	小項目	森林基幹道 森林管理道	林業専用道
調査準備	調査準備等		○	○
	資料収集		○	○
社会的特性調査	社会環境調査		○	○
	地域路網調査		○	×
生活環境調査	集落調査		○	×
	活性化・定住化調査		○	×
森林施業等調査	地域林業の振興に関する調査		○	×
	森林資源に関する調査		○	○
	森林の総合利用に関する調査		○	×
路網計画の策定	開設目的		○	○
	基本計画の策定		○	○
自然環境等調査	地形調査		○	○
	地質調査		○	○
	気象調査		○	○
	植物調査		○	○
	動物調査		○	○
	荒廃地調査		○	○
	土地利用調査		○	○
	水系利用調査		○	○
	文化財調査		○	○
	法令・規制等調査		○	○
	森林レクリエーション調査		○	○
全体計画作成	計画の立案	路線選定・比較路線の検討	○※1	○
		図上測設	○※1	○
		現地踏査	○	○
		現地測設	○	× ○
	総合解析	山地保全図作成・解析	○	×
		自然環境調査図作成・解析	○	×
	全体計画図・事業費の積算	平面図	○	×
		縦断・横断図	○	×
構造図		○	×	
積算		○	×	
打合せ・協議	打合せ・協議		○	○
照査	照査		○	○
成果品	調査報告書の作成		○	○

備考1 ※1については、林道概略設計成果品を利用できる場合は計上しない。

2 同一市町村内で、林道事業または他事業で全体計画調査を行っていて、その調査資料（報告書）が使用できる場合は、使用する箇所の調査項目については計上しない。（利用区域内で行う調査については必ず計上する）